

“ごみを減らす10アクション”（3R：スリーアールへの取組）

10月号は、3Rの最後のキーワードでありますリサイクルについてご紹介します。

3R（スリーアール）とは、「リデュース（ごみの発生・資源の消費をもとから減らす）・リユース（くり返し使う）・リサイクル（資源として再び利用する）」の英語の頭文字Rを三つ合わせて3R（スリーアール）と呼びます。

リサイクルで一番重要なことは、分別方法を守って出してもらうことです。例えば、飲料用の缶の中に“たばこの吸いがら”が入っていたり、ペットボトルのラベルやキャップが付いたままになっている、また、新聞と雑誌と一緒に束ねてあったり、衣類の中に下着類が入っていたりなど、分別方法が間違っていると、貴重な資源がごみになってしまいます。“ごみカレンダー”や“ごみの出し方ガイドブック”を確認し、正しい分別方法で資源物を出していただくよう、ご協力をお願いします。

—コンポスト・生ごみ処理機の購入費一部補助事業について— 生ごみ処理機による生ごみの減量結果のご紹介

次の3枚の写真は、「生ごみ処理機」を使用して、生ごみを減量化したものです。



①生ごみ処理機にかける前



②生ごみ処理機で乾燥させた後



③乾燥させたものをつぶして小さくしたもの

ご覧のとおり、生ごみ処理機にかける前と、かけた後につぶしたものでは3分の1程度に減量されます。町では、コンポスト・生ごみ処理機を購入された方に購入費の一部補助事業を行っています。詳しくは、町ホームページまたはクリーンセンターへお問合せください。

○「コンポスト」とは、畑や庭を利用し生ごみをたい肥化する容器です。

○「生ごみ処理機」とは、たい肥化を行うことには変わりありませんが、台所やベランダなどで使用し、電気式のものや電気を使用しないものなど、処理方法の違いで数種類の製品があります。



コンポスト

生ごみ処理機

	種類	補助額
1	生ごみ処理容器（コンポスト）	補助対象額の5分の4（上限11,000円）
2	生ごみ処理機（機械式のもので電気を使用するもの）、または上記1以外のもの	補助対象額の2分の1（上限25,000円）

*大勢のみなさんの申請を、お待ちしております。

※このページに関する問い合わせは、環境整備課（クリーンセンター） ☎ 83-2110